

2010年8月26日

## 大生食品工業株式会社の環境行動計画

### 取 組 方 針

大生食品工業株式会社は医療・福祉の分野と治療用食品等を販売しています。

今後、増える高齢化社会で「栄養と食事」をテーマに社会に貢献します。

当社は販売活動でトラックによる納品活動で多くの燃料を使用します。又冷凍食品の取扱や「食の安心・安全」を図る為、多くの電力を使用します。

今後、当社の事業活動を進めていく中で、地球環境に配慮出来る企業を目指して行きます。

下記の方針の取り組みに社員一丸になって推進して行きます。

- ①当社の事業活動の中で燃料費及び電力費の低減に取り組みます。
- ②当社の事業活動の中で排出される食品等の廃棄物の削減に取り組みます。
- ③5S（整理・整頓・清掃・清潔・習慣）の徹底を図ります。

2010年7月28日

大生食品工業株式会社

代表取締役社長 乗地茂勝

# 環境負荷低減の取組

<p>目標-1</p>	<p>二酸化炭素の総排出量（売上高当たり）を、20年度を基準として22年 年度までに2925（Kg-CO2/百万円）に削減する</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する。</li> <li>②エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する。</li> <li>③使用しない部屋の消灯およびエアコンの使用禁止の徹底・</li> </ul> <p>（倉庫での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①屋体中は2階および冷凍庫、冷蔵庫の消灯の徹底。</li> <li>②エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する。</li> <li>③エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーの電源を切る。</li> <li>④冷蔵庫の電動ドアの開閉は迅速に行う。</li> </ul> <p>（車両の使用に関する取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①エコ運転の徹底。</li> <li>②車両の点検を定期的に行う。</li> </ul>
<p>目標-2</p>	<p>コピー用紙の使用量（売上当たり）を、20年度を基準として22年 年度までに0.37（Kg/百万円）に削減する</p>
<p>具体的な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①パソコン画面で確認出来るものは印刷をしない。</li> <li>②コピーする時は設定を確認してから印刷する。</li> <li>③社内資料は裏紙を利用に努める。</li> </ul>
<p>目標-3</p>	<p>食品廃棄物の廃棄量（売上当たり）を、20年度を基準として22年 年度までに5%削減し、1.46（Kg/百万円）に削減する</p>
<p>具体的な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①賞味期限による廃棄も多いので賞味期限管理の徹底で廃棄を減らす。</li> <li>②サンプルの廃棄も多いので余分なサンプルは買わない。</li> <li>③在庫数量の削減で廃棄物を減らす。</li> </ul>